FORUM NEO フォーラムのご案内

天の意に沿って小 さく暮らし、天賦の 才(個性、長所な ど)を世に活かす 生き方、暮らし方 らの生き方 塩見直紀さんほか 多数のトークゲストを 招いて、みんなで ちは何をこの世に遺していくのか 未来を考えます! 初めての方や 食や森林に 関心がある人も 大歓迎です

U

農村地域では、後継者(担い手)不足という課題があり、放棄田が増えています。 だからこそ、これからの生き方、未来の子どもたちに美しい自然環境・農・安心 安全な食の大切さなど何を残していくかを一緒に考えてみませんか?

こんなことやります!

🤍 棚田LOVER'sの歌披露(by BLUE NOBLE) 🕻

プレイベント 12:00~ 地場産野菜・棚田米・特産品等の販売 (フォーラム終了後も実施します)



プログラム Program 1 13:05~14:05 基調講演

『半農半Xから探るこれからの生き方』

塩見 直紀 半農半X研究所 代表

Program 2 14:05~14:20

『農林水産業の特徴と課題』

小林 俊博 元·農林水產省農政部長、元·総理府公害等調整委員会審査官

Program 3 14:30~17:00 ワールドカフェ~ハンシースイー の試食有り



下記の5つのテーマの中から聞きたい テーマを選び、実践者から生き方や夢を 伺います。気軽に参加してみましょう! 斬新なアイデアが生まれるかも!

ワールドカフェって何?

「会議のようなフォーマルな形ではなく、カフェの ようなリラックスが出来る空間でこそ、人々が オープンに会話を行い、自由にネットワークを築く ことができて、より深い知識や知恵が創造される」 という考え方に基づいた話し合いの手法です。



『有機農業の秘訣』

話題提供者

花岡 明宏 五色オーガニックファーマーズグループ 淡路の有機農業生産者

架け橋の会代表

白井 潔 架け橋の会 五島 隆久 五島農園 牛尾 武博 有機農家

『森林と情報の未来での活用法』 ~新しいお皿KIZARAって何??~ 自転車発電を活用し、インターネットで姫路と静岡をつなぐ予定です

●話題提供者

石井 真人 松下政経塾30期生 KIZARAプロジェクト代表 行司 高博 兵庫県企画県民部教育・情報局情報政策課 キタイ設計(株) 西日本支社技術部

『地域づくりを通した生き方』 ~地域の宝物を伝えていく戦略~

河本 大地 神戸夙川学院大学 観光文化学部 講師 山崎 義人 兵庫県立大学 講師

『豊かな食の伝承』

・ 前分を ゲイスケ ミドリカフェ 黒沢 ナオコ マクロビオティックインストラクタ-中村 哲 しおまねきアソシエイツ

●話題提供者

『半農半Xと子どもたちの未来』

塩見 直紀 半農半X研究所 吉村 耕治 中播磨地域ビジョン委員会 山・川・海グループリーダー **交流会開催** 参加費 17:00過ぎ 500円 18:30予定

●話題提供者

17:00過ぎ~

話題提供者や参加者の方々と情報交換! 是非ご参加ください!

※参加ご希望の方は事前申込みをお願いします

■協力: 天然かさがた温泉せせらぎの湯、楽農舎、白井ファーム、牛尾農場、のりふと農園、社団法人こども環境フォーラム中野ふぁーむ、棚田むすびの会、棚田米穀、遊農園、兵庫ニューメディア推進協議会、中播磨地域ビジョン委員会くすのきエコ農園、大阪ガス、BLUE NOBLE、ユリ農園、キタイ設計株式会社、ミドリカフェ、しおまねきアソシエイツ■後援(予定): 兵庫県、姫路市、近畿農政局、エコツーリズム協会、ひょうご環境創造協会

NPO法人はりま夢農村、佐用町ふるさとづくり協議会

催 目

主催:NPO法人棚田LOVER's、棚田LOVER's SEED

塩見直紀さん

13:00~17:00

(受付12:00~、終了後交流会実施)

参 加費

棚田保全金

受付時か終了時に棚田保全箱 にお支払いください

※フォーラムの運営や棚田保全にご活用 させていただきます。

場

姫路総合庁舎内 職員福利センタ-3階大会議室

JR姫路駅南口から徒歩8分 (駐車場有)

お申込み締切り 3/23 (水)

※締切日を過ぎてのお申し込み は下記までご連絡下さい

お申し込み先着100名に せせらぎの湯(市川町)の 温泉券プレゼント

> 当日先着20名様に 棚田米試食あり

お申し込み先着20名様に 棚田ポスタープレゼント

話題提供者の生き方とメッセー ジは裏面をご覧ください「③



■フォーラムについてのお問い合わせ

NPO法人棚田LOVER's http://tanadalove.com

№ 090-2359-1831 Fax.0790-28-0030 Eメール: tanadalove@yahoo.co.jp (担当:永菅) お申し込み方法は 裏面をご覧ください

話題提供者からの メッセージ

「今までの生き方」そして「これから何を遺していきたいか?」

Program 1 基調講演/ワールドカフェ 子ども

半農半 X 研究所 代表

Program 2 講演/ワールドカフェ



小林 俊博 さん 元・農林水産省農政部長 元・総理府公害等調整委員会審査官



塩見 直紀 今までの生き方は?

のどかな丹波の里山で生まれ、子どもの頃 は昆虫少年でした。大学までは何も考えず に生きてきましたが、就職した会社で環境 問題と天職問題に出合い、インスパイア。生 これからは? 生命多様&使命多 様なすてきな世界 を、社会を遺せた らと思います。



今までの生き方は?

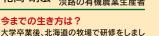
昭和45年農林省入省。 通商産業省を経て総理府 公害等調整委員会・審査官、農林省農政部長を歴 任。現在は米国公益法人イースト・ウェスト連盟・ 理事等国際的に活動している。さらに、日本実業 出版社発行の「有名講師500人…」に選任され、 講演活動を行うとともに、マスコミにも多数出演。

これからは? 自己の足元をみつ め、先憂後楽、ノブレ ス オブリージュを旨 として生きていこう!

Program 3 ワールドカフェ

花岡 明宏 注意オーガニックファーマーズグループ 淡路の有機農業生産者

これからは?



た。その後、大学で取得した資格を活かし

福祉の仕事につきましたが、様々な悩みが

あり、再度農業研修に。それからは自分で

農業をしたいと思い、今に至っています。

き方、暮らし方が変わり始めました。



白井 潔 架け橋の会代表

今までの生き方は?

娘がアトピーだったこともあり、食べ物にはな るべく安全なものをとの思いがあった。もとも と、野菜は自家消費のために作っていたが、し だいに有機でとれた野菜のうまさをもつと広 めたいと思うようになり、5年前から半農半商 の形で真の有機農業を追い求めている。

これからは?

有機栽培を通じて、農と人、都市と田 舎を安全.安心の食で繋ぎたい。

五島 隆久 五島農園 今までの生き方は?

100歳まで生きるぞ!と寿命なんて考えずに 20代は30代に何ができるか? 30代は40 代のためにと思って、その日その時を手を抜 かず一生懸命生きてきました。今、60に なったとき(あと2年)栽培技術が確立し、経 営を安定させることが目標です。

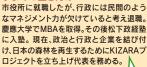
これからは? 「恩送り」という言葉がありますが、何か社会に役 立つことをしたい、五島隆久と言う人間が生きた証を作りたいと思って います。具体的には汎用性のある有機栽培技術の確立でしょうか!

石井 真人 松下政経塾30期生 KIZARAプロジェクト代表

農業を通して、人を育み包み込む力

のある地域社会を遺したい。

今までの生き方は?



これからは? 今を生きる者の責 務として、仲間と共に将来も存続でき る持続可能な社会を作りたい!

ウチダ ケイスケ ミドリカフェ

今までの生き方は?

造園設計などの緑化事業を通じて、今まで人中心 の物の考え方で環境デザインをしてきましたが、有 機野菜を中心とした飲食事業を始めてから、人の 身体と自然のバランスや、それにかかるエネル ギー量の現状などを知り、自然に合わせることの 大切さや楽しさを学ぶことが出来ました。

これからは? 多様でローカルなコ ミュニティーづくりを通して、身近な人 を幸せにできる社会を 遺したいです。

黒沢 ナオコ マクロビオティック インストラクター



今までの生き方は?

アメリカ留学後、ロサンゼルスでアパレル会社に 就職。出張や多忙な海外生活で体調を崩した事 から食と体の関わりに興味を持ち、アメリカでマ クロビオティックに出会う。 アメリカでマクロビ オティックを学んだ後、日本に帰国。神戸でマク ロビオティック料理教室をはじめる。

これからは? 人を良くしてくれるHappyな食事、生命力 あふれるおいしい食べ物、それを作る美しい自然、地球がいつま でも続く人の暮らし方、生き方。Happyな地球=Happyな人間。

河本 大地 神戸夙川学院大学 観光文化学部 講師



田舎生まれ・田舎育ち。岡山県の建部町が 出発点。子どもの頃から大の地図好き。大 学では地理学を専攻。日本とスリランカ の有機農業と地域づくりなどを研究。神戸 にできた新しい大学で勤務4年目。

これからは?

今までの生き方は?

「地域多様性」がキーワード。地域の 価値を認め合える社会にしたい!

山崎 義人 兵庫県立大学 講師



今までの生き方は?

1972年鎌倉生まれ。建築家を目指して 大学に進むが、3年生の時点でまちやむら に興味があることに気がつき、まちづくり を学ぶ。修士終了後、都市計画コンサル タントを経て復学し、大学教員の端くれと なり転々としている。

これからは?

人間と環境との関係が持続的に継承 されうる地域にしたい!

吉村 耕治 中播磨地域ビジョン委員会 山・川・海グループリーダー



学部時代、環境問題に興味を持つ。1999年から2年間 を中国・北京で過ごし、砂漠化の進行に戦慄を覚え帰 国。その後、里山の保全活動に関心を持ち、研究と実践 に取り組む。現在は、持続的に自然の恵みを得られる人 間活動が重要と考え、中播磨地域ビジョン委員会で山・ 川・海グループのリーダーを担当している。

これからは? たき火を生活の中 に取り入れたい。また、都市住民に、自 然の中で過ごす楽しさを伝えたい。

SPEAKER MESSAGE

お申し込み・お問い合わせは・・・ お申し込み先着20名に棚田ポスタープレゼント!お申し込みはお早めに!

参加希望の方は、下記様式に沿ってメール・FAXまたはお電話にてお申し込みください。お申し込みは随時受け付けています。 Tel.079-281-9059 / Fax.079-285-1102 / E-mail: Hiroko Katsura@pref.hyogo.lg.jp

中播磨県民局総務室地域企画課 〒670-0947 姫路市北条 1-98 担当:多留/桂 イベントの詳細は、棚田 LOVER's のホームページでもご確認いただけます。⇒ http://tanadalove.com ※土日祝などは棚田LOVER's にご連絡下さい。 ⇒Tel.090-2359-1831/Fax.0790-28-0030

The state of the s				110000000000000000000000000000000000000	E-mail: tanadalove@yanoo.co.jp		
<u>ふりがな</u> お名前					年齢	止 をお	充会やワールドカフェの希望 5伺いするため、お一人おひ お申し込み下さい。
ふりがな	〒 –						
ご住所							
電話番号				Fax番号			
E-mail							
ワールドカフェの希望テーマ 第1・第2希望の それぞれ「1]と「2]の数字を □の中に記載して下さい	農	□ 森	□ 食	□ 地域	□ 子ども	交流会 (参加費) 500円)	参加する 参加しない